

会 議 録

(1) 開催概要

会 議 名	令和3年度第2回いずみおおつ健康食育計画推進委員会
開 催 日 時	令和4年3月30日(水) 13:30~15:00
開 催 場 所	泉大津市立保健センター 3階 集団指導室
出 席 委 員 (名簿順表記)	上野委員(委員長)、植田委員(副委員長)、中南委員、 辻内委員、柴田委員、藤田委員、土井委員、皆川委員、 中野委員、佐古委員、大野委員、青野委員、梶田委員、 泉委員、松下委員、飯田委員
事 務 局	藤原健康こども部長、里見子ども育成課長、堀田子育て応援 課長、内田教育政策課長、金原指導課長、健康づくり課(谷 中課長、小門課長補佐、岡本課長補佐、高場主査、尾形係員、 井上係員、杉原係員)
案 件	1. 令和3年度健康づくりの取り組みについて 2. 泉大津市健康推進条例について
資 料	資料1 令和3年度健康づくりの取り組みについて 資料2 泉大津市健康推進条例について
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	0人
その他の必要な事項	なし

(2) 議事内容

	<ul style="list-style-type: none">●会議成立要件の確認（委員 18 名中 16 名出席のため成立）●事務局より委員長へ議事進行を依頼 <p>以下、委員長による進行</p>
委員長	<p>みなさまコロナのなかで苦しい時期をお過ごしになっており、また以前よりも座席の間隔が広くなり声が届きにくいかとは思いますが、貴重な時間ですので、是非活発な議論や質問をお願いいたします。それでは、令和3年度健康づくりの取り組みについて事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none">●案件①令和3年度健康づくりの取り組みについて 資料1を基に説明
委員長	<p>ありがとうございました。委員さまから、いろいろとお聞きしたいことがあろうかと思えます。遠慮なくご質問をお願いします。いかがでしょうか。</p> <p>わたくしとしては、スライドの画面にあった、泉大津市のがん検診の現状では、年々受診率が下がっているというのがあったのですが、受診率が下がっているのに要精検率が上がっているというのはコロナ禍の特徴かもしれませんが、結局悪くなった人たちが、受診しているということなのかなと思ひまして、がん患者さんそのものは、減っていないのかなというのが、数字を表していただいたことでより理解しやすかったなと思ひました。</p> <p>それから、特にがん発見率のところでは特に乳がんは、国の許容値よりも多くなっているのは、患者さんが増えているということ</p>

	<p>なのでしょうか。</p>
事務局	<p>ご質問ありがとうございます。がん検診担当者として、精密検査の計数をまとめている中で、やはり今の時代2人に1人ががんになると言われておりました、がんの患者数は増えているのかなという実感はあります。</p>
委員長	<p>その上で、次の章で2020年に新規にがんと診断された件数は減少とありますが、これは国全体ですよ。この資料と先ほどお話しされた、増えているという実感との差はどういうことなのでしょう。泉大津では増えているということなのでしょう。</p>
事務局	<p>国全体では新規にがん登録された件数は減少しましたが、泉大津で考えますとそこまで減っているというような感覚はありません。現段階でお示ししているデータは令和2年度であり、令和3年度や4年度のデータにコロナの影響が反映されたり、国と同じように減少するかもしれません。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。委員さんからの質問はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>たぶんこういう数字を出されるのが、精一杯ですよ。みんなどうい状況なのかは令和3年度4年度の結果が出ないとどうかというのが不明だと思います。受診率が下がっているのも気になりますが、検診でがんが発見された人の割合ですよ。ステージが進んだ状態で見つまっているのかなどは、あと2、3年たないと分からないのだらうと思いました。</p>

委員	がん検診は特定健康診査と同じ日に受診可能なのでしょうか。
事務局	ご質問ありがとうございます。現在、同じ日でも受診が可能ですし別の日に受診いただくことも可能です。
委員	<p>市民があまり認識していないように思います。たまに広報に出ていますよね。ただし一年を通していつあるのかが分かりにくいです。そのあたりを市民が知っていれば受診しやすいのかなと思います。</p> <p>がん検診の目標値ですが、すべての項目が目標 50%になっていますけれど、まあ乳がん検診や子宮がん検診は目標に近いですが、胃がん・大腸がん検診はこのままだと 5 年たっても 10 年たっても 50%に全く届かないと思われるので、目標を達成するのであれば、達成しやすい目標にしてそのうえで、達成のために具体的な行動や工夫を重ねていってすると目標自体が明確になるのかなと思います。</p>
委員長	<p>大変貴重な意見をありがとうございました。がんが発生された方のステージですよね。そのあたりが、なんのために検診しているのかというのがありますからステージ 3 や 4 で発見されたら、検診の意味はあまりないのかなと思います。そのあたりのどんな状況で発見されたのかいうのはまた見ていく必要があるのかなと思います。</p> <p>また、目標値ですが、50%とした理由が、計画策定当時にあったかと思うのですが、そのあたりは事務局からいかがですか。</p>
事務局	ご質問ありがとうございます。目標値につきましては国で定められたものをそのまま使用して数字設定を行っています。ただ委員

	<p>さんがご指摘いただいたことはもともとでありますので、こちらの会議の中で、検討していただくのもいいのかなと思います。</p>
委員長	<p>現在、がん検診が主な議題となっておりますが、ほかの項目についても結構なのでご質問はありますでしょうか。</p>
委員	<p>今言われている胃がんと大腸がんなんですが、これは私もそうなのですが、特定健診や便潜血になるのでかかりつけ医さんでもらってるのですが、この数字は、個別医療機関での数字が入っていないですね。</p>
事務局	<p>この数字は、集団検診・個別医療機関を合わせた数となります。</p>
委員	<p>そうすると、受診者は相当少ないですね。私は、かかりつけ医で受診していますが、その中の数字に入っているですね。</p>
事務局	<p>そうですね。市の健診で受診されていると、この数字には入っています。</p>
委員長	<p>医療機関で受診された市民さんでがん検診や特定健診の区別がつきにくいのかなと思いますが、どのように周知されているかをお聞きしていいですか。</p>
事務局	<p>がん検診の種類であったり特定健診の内容については、毎年4月号の広報に中綴じで入れさせていただいておりまして、保存版と</p>

	<p>して入っています。あとは、健診には前期・後期が分かれているのですが、その受付前には勸奨ハガキを送付しています。そのほかには毎月の広報で近い日程の健診案内を記載させていただいております。</p> <p>また、医療機関さんにポスターを配布させていただいております。健診の周知を行っております。</p>
委員長	<p>わたしたちのような専門職が分かる内容だけでなく、市民のみなさまにもっと具体的かつわかりやすい内容で伝えることの検討をお願いできたらなあと思っています。</p>
委員	<p>かかりつけ医に言われて検査を行っていますが、おそらく私の場合は数字に反映されていないと思います。個人的に受診している人が多いので実際はもっと人数が多いのかなと思います。</p>
委員長	<p>というと、実際にはもっと受診されているかもしれないということですか。</p>
委員	<p>そうだと思いますけどね。この資料では市の健診の数しか入っていないからだと思いますよ。</p>
委員	<p>わたしは特定健診を受診していません。というと私は、毎月医療機関で採血などを行っているからです。ただ、がん検診は市政だよりのところで確認できて市立病院などで検診を受けるんですけど、私個人はみなさんどんな検診でというのはお判りになっているのかなと思います。というのも、広報で項目などが分かりやすく記載されているからです。</p>

委員長	<p>ありがとうございます。ほかの委員さんにご質問ございますでしょうか。</p>
委員	<p>がん検診は命にかかわることなので、ある程度の数字がでてきますが、特に女性の子宮がんと乳がんの受診率が高いんですが口コミで例えば、●●さんががんになったらしいよというお話になって、がん検診は受けたほうがいいよというような形で広がっているのかなと思います。いずれにしても健診を受診するモチベーションをいかに高めることが必要なんだろうと感じました。そのうえで、精検率と受診率ですがこれは今後の公衆衛生の結果を見てもみないとわかりませんが、蔓防や緊急事態宣言を発令されたりしてその影響で免疫力が低下しているというのは医療関係者の中ではよく認識されているなかで、そのせいでがん発生率も上がってくるのだらうと思っています。がん検診というものについてモチベーションが高いと思いますが、一方、健康教育についてなんですけど歯周病関係の予防教室を前向きにやっっていこうと考えていますが、関心が低くどうやって受けていただけるのかを高くしていく取り組みを行う必要があるのかなと思います。</p>
委員長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。来年度に向けて、どういう対象者に働きかけて、どういう人を集めていこうかというようなお考えがあれば教えてもらいたいんですが。</p>
事務局	<p>歯周予防教室と健康増進事業教室につきまして対象者は40歳以上の泉大津市国保加入者となります。勧奨通知を送付する予定となっておりますが、委員のご意見を踏まえ、検討してゆきたいと思っております。</p> <p>がん検診での教育のところは動画を作成し、HPにて公開していますのと、健診の際にビデオの上映を行っております。</p>

委員長	まあ幅広い健診項目がありますが、今後対象者の具体化が重要になってくるのかなと思います。
委員	国保の健康増進事業教室のところで、病院を受診している人は、今回の事業の対象ではないですね。
事務局	はい、こちらの事業の対象者は病院を受診していない40から50代の方を対象にしようと思います。この世代は大阪府のデータからも運動習慣が少なく、受診率も低い世代であるとなっています。こういうメディカルフィットネスを通じて検診受診と運動習慣を一体的に自分のものにしていけたらということで来年度医療機関が行っているメディカルフィットネスを活用することを検討しています。
委員	費用面のところは。
事務局	対象者の自己負担がない形で、医療機関と契約する方向で検討しています。
委員長	小学校などでの取り組みはいかがでしょうか。
委員	資料を拝見して、「クッキングの写真があるわ。」と思いました。今年度、コロナの影響を受けて全小学校で調理実習を行っていません。それと毎日、コロナ感染者数を新聞で確認しております。昨日では68名感染者が公表されておりました。現在、教員で連携して調理実習再開に向けて器具の煮沸消毒を行

	<p>っております。じゃあどうやって、調理実習をやろうかと考えている間に第 6 波が来てしまったという形です。学校でも意見交換をしますが、まずは健康であるのが一番。仮にこどもたちに体調不良が少しでもあればすぐに病院へ受診してくださいとお伝えしていますが、健康であることがわたしたちの願いです。4月7日には入学式があります。その中で、食を通じて健康な体作りをしていきたいというのがあります。今後できることからひとつずつ行っていきたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>今年度も4月からコロナ禍での教育、保育となりました。3歳から5歳児ではマスク着用が当たり前の生活になっており、保育内容も3密を意識した活動も多くなっています。しかし、新型コロナウイルスの変異株が出てきて、密を避けるのが難しい就学前施設では、休園措置を取らないといけない状況となりました。このような園生活の中での食育といういことで、就学前施設として、どのようなことができるかを、各園所が考慮して取り組んできました。ウイルスに対する抵抗力を高めるには、生活リズムを整えてバランスの取れた食事を心掛けることが大切になってくると思います。教材研究のテーマを感染症に負けないからだづくりとして、こどもたちが自ら意識して感染症予防に努められるような教材を作りました。食べ物がどのように体に入っていくかが見える人体模型をつくりまして年齢に応じた実践を行っております。1歳児での保育のねらいはお茶や牛乳を飲もうという意欲を持つこと、5歳児ですと体の仕組みに興味を持つとともに、食事内容を意識したり食べる量を調節したりする大切さを知るといったように、年齢に応じた実践を行っておりまして、視覚で示すことで理解へと結びつきやすく、どの年齢のこどもたちも興味をもって保育者の話を聞いていたといった報告を受けております。また、教材での実践取組だけでなく栽培活動を通して食物の生長や収穫を喜ぶ姿をみることができました。また幼稚園では収穫したものを持ち帰るのですが、各家庭で収穫する時の様子を聞いて</p>

	<p>てくれて調理してくれています。それをお弁当のおかずにして子どもに持たせてくれている方もいて、「先生見て！これ、昨日のサツマイモ」と子どもが嬉しそうに話していました。保育所・認定こども園では収穫した野菜をそのまま園所で調理を行えるので、時間的にスムーズに子どもの興味や意欲関心へとつながっていきます。また、子どもたち自身がクッキングをすることもできる環境でもあり、今年は茶巾しぼり、さつまいもパーティー、カレーパーティー、フルーツ寒天を実施しました。食を通して文化を知ったり人間関係が広がったりと、食育はこどもの教育に欠かせないものだと私は強く認識しています。</p>
委員長	<p>小学校、保育園等での取り組みについてお話をいただきました。特にこどもたちがコロナの影響を受けやすい感染状況になりましたので、ハラハラされることだろうと思います。また、食事の際はマスクを外しますので、難しいところをどう乗り越えていくのかですねいろいろご意見をいただきましてありがとうございました。</p> <p>次に各団体さんでの取り組みをお教えてください。まずは、和泉保健所さんお願い致します。</p>
委員	<p>現在コロナ対応の最中にあり、健康教育分野に力を注いでいないですがリーフレットを地域職域連携会議のワーキングメンバーとともに COPD のリーフレットを作成しました。チェックを自分で行っていただける内容にしており、和泉保健所管内の市町の国保、健康づくり担当とともに活用していく予定です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。難しい日本語ではなく、COPD として理解いただくということですね。ありがとうございます。</p> <p>いかがでしょうか。ほかの団体さんの方は。</p>

委員	<p>栄養士会は全く活動できませんでした。どうしても、調理実習を伴いますので、場所をお借りすることができませんでしたので、令和4年度にはやりたいなと思っています。</p>
委員	<p>商工会議所では、会員のみなさまを対象に太極拳教室を定期的実施しております。緊急事態宣言・蔓延の時は中止をさせていただきそれ以外の日では、週1回実施しております。現在新規の受付は行っておりませんが、現在10数名の方が加入いただいている状況です。健康診断も会議所として行ってございまして、受診者の数が減っていますが、市町村の健診の方が安価である点から減少しているものと考えております。また平成30年度にグルメマップを作製しましたが、令和4年度にリニューアルしようと考えております。</p>
委員長	<p>老人クラブ連合会さんはいかがでしょう。</p>
委員	<p>やはり、コロナ禍で活動できなかったのは残念です。我々も年に4回程度調理実習を行っていましたが、現在はできない状況です。これからは、できるものからやっといこうと動き始めています。1月からは60名以上のメンバーで泉大津市内の寺社を回ることや、3月にグランドゴルフ大会を開催しました。地域で高齢者が集まって、自主的に集まって運動することも大切なのかなと思っています。40程度集まりが市内にありますが、現在は10程度しか動いていない状況です。令和4年度は、感染予防を徹底し、できることから行っていくことが重要かなと思います。</p>
委員	<p>食改としての活動ですが、シニアカフェは残念ながら資料配布での開催となりました。地域ボランティア講座は開催することがで</p>

	<p>きました。これからもボランティアメンバーが増えることを願っています。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>薬剤師会さんからは何かございますでしょうか。</p>
委員	<p>今年度はコロナ禍でなかなか活動ができなかったのですが、来年度からはまた市民向け行事に参加させていただければと思います。また、各薬局で市民のみなさまに情報提供ができるようにしたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします</p>
委員長	<p>各団体の方々ありがとうございました。各自感染防止に努めながら、活動を行っていただければと考えております。</p> <p>次に泉大津市健康推進条例について事務局の方からご説明をお願いいたします。</p> <p>●案件②泉大津市健康推進条例について 資料 2 を基に説明</p>
委員長	<p>この委員会がさらに発展した形になるということなのかなと思いますが、委員さんから質問はございますか。</p>
委員長	<p>パブリックコメントを行うとなっているが、市民の意見を聞く方法を工夫した方がいいのかなと思います。例えば、スポーツ関係の団体等にも個別に意見を聞いたりするのもいいのではないかと感じました。</p>

事務局	方法につきましては、委員のご意見を踏まえ、今後検討していきたいと思います。
委員	市民のみなさまからさまざまな方法でご意見をいただけるように体制を整えていただければと思います。本日の議題は以上ですが、十分に感染対策をしながら次のステップ向かっていくことが大切だろうと思います。それでは本日は、以上で終了したいと思います。ありがとうございました。